

## 05. 食を通して子どもの「おいしい」と心身の成長をサポート



地場産の野菜や備中牛など地域の旨味が詰まった給食を提供

市では、子どもたちに地域の食材や郷土料理に関心を持ってもらおうと、栄養士や調理員が一丸となり、創意工夫を凝らした給食を保育園、こども園、幼稚園、小・中学校で提供しています。今後も地産地消や食育に取り組むことで、子どもたちの健やかな心と体づくりをサポートします。

## 01. パパ・ママの「どうしよう」に寄り添いサポート

高梁市子育て世代包括支援センター事業(たかはし版ネウボラ)として、全ての妊婦さんに担当保健師を配置するなど、子ども一人一人に合わせて不安や疑問をサポートします。



子育て世代包括支援センター

たかはし版ネウボラによる支援例 ※ネウボラはフィンランドの子育て支援制度で「アドバイスの場所」という意味。



## 04. 地域とともに子育てをサポート



子育てカレッジでは未就園児の親子や大学生などが交流

市では、育休取得の推進など子育てへの理解を示していただける企業を募集し、「パパ・ママ・子育て応援企業」として登録しています。また、吉備国際大学が主催する「子育てカレッジ」では、大学が持つ専門知識や施設などを活用し、大学・地域・行政が協働して子育て支援に取り組んでいます。今後も地域の企業や大学と連携し、地域全体で子育てにやさしいまちを目指します。



パパ・ママ・子育て応援企業

# 岡山県 初 子育てするなら高梁市 ベビーファースト宣言をしました!



「ベビーファースト運動」は、(公社)日本青年会議所が育てやすい社会を目指しています。市は、9月に県内のさんだけでなく市外の人にも「子育てするなら高梁市」

全国の自治体や企業に参画を呼び掛けているもので、子どもを産み市町村で初めてベビーファースト運動への参画を発表し、市民の皆さんと感じていただけるように、5つのアクションを実行します。

☎こども未来課 21-2666



(一社)高梁青年会議所・平松諭史理事長と近藤市長

## 03. 本に親しみ心の成長をサポート

市では、ブックスタートとして生後4カ月時に絵本を2冊、小学校入学・卒業時に本を1冊ずつ贈呈し、本に親しみきっかけづくりを行っています。また、高梁市図書館では読み聞かせやおはなし会など、子ども向けの多様なイベントが開催されています。本に親しめる充実した環境の下で、今後も子どもの心の成長を支援します。



高梁市図書館での読み聞かせイベント

## 02. 子育てサービスの充実でパパ・ママを全力サポート

市は、18歳までの医療費の無料化に県内でもいち早く取り組み、その他にも子どもを預かるサービスや、子育て世帯対象の住宅取得助成、不妊不育治療の補助など、妊娠から子どもの成長に応じてさまざまな支援事業を実施し、切れ目なくサポートしてきました。今後もサービスの普及に努めるとともに、子育て支援事業をより充実させ、子育て世帯を応援します。



子育て支援一覧